

2026年7月28日
26021

8月4日「ビヤホールの日」は生ビール全品半額！ サッポロライオン127周年の創業祭 現存する日本最古のビヤホールで社長と乾杯！

ビヤホールやレストランを運営する株式会社サッポロライオン（本社・東京都中央区、社長・田澤宏之）は、2026年8月4日（火）で創業127周年を迎えます。一世紀を超えるご愛顧への感謝の気持ちと、新しい時代の変わらぬご愛顧への願いを込めて、創業日である当日は「8月4日はビヤホールの日。」として、全国のサッポロライオンチェーン（一部店舗を除く）にて、生ビール全品を終日半額でご提供します。

8月4日は生ビールが全品半額！

「ビヤホールの日」とは、サッポロライオンが1999年に創業100周年を迎えたことを機に、創業日である8月4日を“日本に初めてビヤホールが誕生した記念日”として制定し、日本記念日協会に正式に認定された記念日です。ビヤホールとともに歩んだサッポロライオンは、創業以来「JOY OF LIVING（生きている喜び）」を感じていただける外食体験をお届けし、本年で127周年を迎えます。

創業日である8月4日「ビヤホールの日」当日は、全国のサッポロライオンチェーン（一部店舗を除く）において、取扱いのある**生ビール全品を終日半額**でご提供します。

店舗により取扱いのある生ビールの種類は異なりますが「サッポロ生ビール 黒ラベル」をはじめ、「エビスビール」「エビス プレミアムブラック」「琥珀エビス プレミアムアンバー」「白穂乃香」「エーデルピルス」「SORACHI 1984」など、**樽生ビール全種類が対象商品**です。

※半額対象商品は、生ビール全種類のグラス・ジョッキサイズの単品商品です。

飲み放題やセット販売の生ビール、瓶・缶ビール、ビヤカクテル、その他ドリンクは対象外です。

※当日、各種生ビール半額券はご利用いただけません。

※できるだけ多くのお客様に楽しんでいただくため、店舗混雑時はご利用時間を制限する場合がございます。



数量は店舗によって異なります。お酒は美味しく飲んで、飲酒運転は法律で禁じられています。妊娠中や授乳期の飲酒は健康・育児の観点から推奨できません。

JOY OF LIVING
WITH BEER



◆ イベント特設ページから詳細をご確認いただけます ◆

【127周年】創業祭 — 夏を彩るワクワクの体験で生きている喜びを —
<https://www.ginzalion.jp/event/2026/06/beer-hall-day.html>

現存する日本最古のビヤホールで、お客様と社長の大乾杯！

8月4日（火）夕刻からは、現存する日本最古のビヤホールである「ビヤホールライオン 銀座七丁目店」と、店名“銀座ライオン”発祥の店舗である「ライオン 銀座五丁目店」にて、サッポロライオン代表取締役社長 田澤が、お客様と一緒に乾杯をさせていただきます。

【スケジュール】

18：00 ビヤホールライオン 銀座七丁目店

19：00 ライオン 銀座五丁目店

20：00 ビヤホールライオン 銀座七丁目店

※時間は変更する場合がございます。



乾杯の様子（イメージ）

サッポロライオン創業は「日本初のビヤホール」

日本初のビヤホール「恵比壽ビヤホール」は、今から126年前の1899年（明治32年）8月4日、「エビスビール」のプロモーション店舗として、銀座の新橋際（京橋区南金六町五番地／現銀座八丁目）にオープンしました。

2階建ての煉瓦造りの建物の2階（35坪）を間借りして開店し、床はリノリウム張り、イスやテーブルはビールの樽材でつくられるなど、当時としては極めてモダンな内装でした。

当時は、蕎麦（もり・かけ）1銭8厘、コーヒー2銭、日本酒（上酒）1升25銭2厘で販売される中、ビール500mlは10銭とまだまだ高級な時代でしたが、恵比壽ビヤホールは非常に繁盛し、何時でも満員御礼、毎日売切れの立札をするほどで、1日の来客数は平均800人に達しました。遠方から馬車で訪れる人もいたそうです。



サッポロライオンは今後も、世代を超え愛されるビヤホールで紡がれてきたお客様の笑顔とともに、ビール文化の発信基地として、乾杯をきっかけとするコミュニティの創造、食文化・地域社会の発展に努めてまいります。



**JOY OF LIVING
WITH BEER**

ずっと変わらない、「生きている喜び」をビールとともに。

この件に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

報道関係の方	営業統括部（広報担当） TEL：03-6264-6037 / E-mail： sln.kouhou@sapporo-lion.com
一般の方	お客様相談窓口 TEL：0120-848-136